

Epson Print Admin ユーザーズガイド

NPD5370-01 JA

本書について

本書の内容

本書は、Epson Print Admin の使い方を説明しています。

- パスワードの設定
- ソフトウェアのインストール
- 認証カードの登録
- 認証印刷
- 操作パネルを使った機能
- ユーザーページ

マニュアルの見方

マークの意味

⚠注意

この内容を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性および財産の損害の可能性が想定される内容を示しています。

!重要

必ず守っていただきたい内容を記載しています。この内容を無視して誤った取り扱いをすると、本製品の故障や、動作不良の原因になる可能性があります。

参考

補足情報や参考情報を記載しています。

△ 関連情報

関連したページにジャンプします。

掲載画面

- 本書では、開発中の画面を掲載しています。製品とは異なることがあります。
- 機種や設定状況により画面の設定項目は異なることがあります。

OS表記

Windows

本書では、以下の OS(オペレーティングシステム)をそれぞれ「Windows 10」「Windows 8.1」「Windows 8」「Windows 7」「Windows Vista」「Windows Server 2012 R2」「Windows Server 2012」「Windows Server 2008 R2」「Windows Server 2008 R2」「Windows Server 2008」と表記しています。また、これらの総称として「Windows」を使用しています。

- Microsoft[®] Windows[®] 10 operating system
- Microsoft[®] Windows[®] 8.1 operating system
- Microsoft[®] Windows[®] 8 operating system
- Microsoft® Windows® 7 operating system
- Microsoft[®] Windows Vista[®] operating system
- Microsoft[®] Windows Server[®] 2012 R2 operating system
- Microsoft[®] Windows Server[®] 2012 operating system
- Microsoft[®] Windows Server[®] 2008 R2 operating system
- Microsoft[®] Windows Server[®] 2008 operating system

Mac OS X

本書では、OS X El Capitan を「Mac OS X v10.11.x」、OS X Yosemite を「Mac OS X v10.10.x」、OS X Mavericks を「Mac OS X v10.9.x」、OS X Mountain Lion を「Mac OS X v10.8.x」と表記しています。また、「Mac OS X v10.10.x」「Mac OS X v10.9.x」「Mac OS X v10.8.x」「Mac OS X v10.7.x」「Mac OS X v10.6.8」の総称として「Mac OS X」を使用しています。

もくじ

本書について2
本書の内容
マニュアルの見方3
マークの意味 3
掲載画面 3
OS 表記 3
概要5
機能概要5
認証印刷 5
ダッシュボード 6
スキャン 6 クレジットの消費 7
3000 T 00/150 III 7
利用の準備8
パスワードの設定8
プリンタードライバーのインストール9
クライアントコンピューターにインストールする場合 9
プリントサーバーにインストールされているドライ
バーを使用する場合(Windows のみ) 13 ドライバーがサーバーから配信される場合(Windows
アンイバーがターバーから配信される場合 (Wildows のみ) 14
お知らせツールのインストール(Windows のみ) 14
クライアントコンピューターにインストールする場合
14
お知らせツールがサーバーから配信される場合 16
認証カードの登録17
Epson Print Admin の使い方19
利用できる機能の確認方法 19
認証印刷19
プリンターへのログオン 19
認証印刷の基本操作 20
印刷キャンセル 22 設定の変更 22
クレジットによる制限 23
ルール印刷 24
操作パネルを使った機能25

コピー、ファクス 25 定型スキャン 25 ユーザーページ27 ログオンとログオフ 27 ユーザーメニュー 29
トラブルシューティング 34
ユーザーページのパスワードを忘れた34
パスワードを変更したい35
残高に関するトラブル36
残高が足りなくなった 36 ジョブをキャンセルした 36 プリンターにエラーが発生した 37
その他のトラブル37
パネルに印刷ジョブが表示されない 37 認証カードをかざしても認証音が鳴らない 37
付録38
操作パネル38
ボタンの機能変更39
動作環境39
OS 39 対応ブラウザー 40 対応言語 40
商標など41
ご注意41

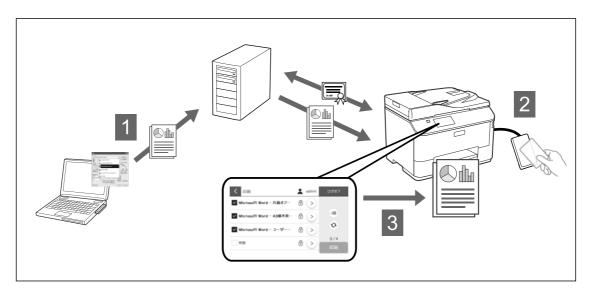
概要

機能概要

Epson Print Admin は、オフィスや学校のネットワークで、プリンターを安全で効率良く使う環境を提供します。 主に 3 つのソリューションを提供します。

- セキュリティーの向上 認証したユーザーだけがプリンターを使うことができます。認証したプリンターで印刷を引き出すので、機密文書の持ち去りや他人の印刷物との混在を防げます。
- コスト低減 ジョブ一覧から文書を選択して印刷するので、無駄な印刷を軽減できます。
- 業務効率化
 どのプリンターからでも印刷できるので、印刷の順番待ちが軽減されます。
 業務でよく使うスキャン設定を選択できるので、複雑な操作なしにスキャンした文書をあらかじめ決められた宛先に送ることができます。

認証印刷



コンピューターから専用ドライバーで印刷した印刷ジョブはサーバーに蓄積されます。

- 認証カードをかざしてログオンし、操作パネルで操作します。
- 操作パネルから印刷ジョブを選択して印刷します。
- 使用を許可されたプリンターならどこにあるプリンターからでも印刷できます。

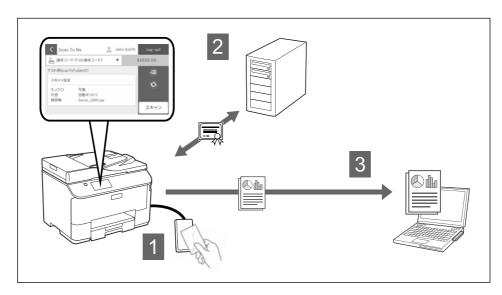
ダッシュボード



ユーザーページにログオンするとダッシュボードが表示されます。

- 印刷の利用履歴に関する情報が確認できます。
- ユーザーページでは自分の情報や利用できるプリンターの情報などを確認できます。

スキャン



プリンターにログオンすると操作パネルを使った機能を使用できます。

- プリンターでスキャンした結果を Epson Print Admin に登録されている自分のメールアドレスに送信できます。
- システム管理者が用意したスキャン設定とスキャン結果の保存先で定型のスキャンができます。

クレジットの消費



システム管理者によってコスト制限が設定されていると、印刷やスキャン、コピー、ファクスなどのジョブ操作を行うとクレジットを消費していきます。

- クレジットの残高がなくなるとプリンターを使用できなくなります。
- クレジットはシステム管理者が設定している場合、定期的にチャージされます。
- クレジットの残高やチャージ間隔はユーザーページで確認できます。また、印刷ジョブの消費クレジット数はプリンターの操作パネルで確認できます。

利用の準備

Epson Print Admin を使用するための準備を行います。

ユーザー登録はシステム管理者が行い、登録されるとユーザーに登録完了通知メールが届きます。 通知メールの URL からユーザーページのパスワードを設定するとシステムが使用できるようになります。 また、プリンターに接続された認証装置を使用する場合は、プリンターで認証カードの登録を行います。

⚠注意

正常に動作しない場合がありますので、「戻る」や「進む」などブラウザーのナビゲーションボタンを使用しないでください。

パスワードの設定

システムを使用するにはユーザーページにログオンするためのパスワードの設定が必要です。

ただし、LDAP サーバーを利用して管理されているユーザーは設定不要です。不明な場合はシステム管理者にお問い合わせください。

システム管理者がユーザーを登録すると、登録されたユーザーへ認証システムから登録完了通知メールが送信されます。 このメールに記載されている URL にアクセスしてパスワード設定を行います。

1

登録完了通知メールを受信します。

参考

再度通知メールを受け取るには、メールに記載されている URL からログオン画面にアクセスし、[パスワードを忘れた方はこちら]をクリックしてパスワードの再設定をしてください。

メールに記載されている URL をクリックし、パスワード設定画面を表示します。

EPSON

Epson Print Admin



- 3 [新しいパスワード]に1~128文字のASCII文字(半角英数字と!"#\$%&'()*+,-./:;<=>?@[\footnote{"}]^_`{|}~)で任意のパスワードを入力し、[新しいパスワード(確認用)] へ再度入力してパスワードを確認します。
- 【OK】をクリックします。

エラーメッセージが表示された場合は、ユーザーページのログオン画面からパスワードの再設定を行ってください。 ユーザーページのログオン画面の URL は、登録完了通知メールに記載されています。

パスワードの再設定は以下をご覧ください。

△ 「ユーザーページのパスワードを忘れた」34ページ

⚠注意

ログオンページにアクセスすると、セキュリティー証明書についての警告ページが表示されることがあります。これはユーザーの個人情報を保護するために全てのページで SSL 通信(暗号化通信)を行っているためです。この場合、サイトの閲覧を続行してください。

プリンタードライバーのインストール

Epson Print Admin のプリンタードライバーをインストールします。インストール方法はシステムの構成によって異なります。詳細はシステム管理者にお問い合わせください。

- ドライバーをクライアントコンピューターにインストールする場合
- プリントサーバーにインストールされているドライバーを使用する場合
- ドライバーがサーバーから配信される場合

参考

ドライバーからの印刷ジョブには以下の ID とドメインが付加されます。

- ドライバーをクライアントコンピューターにインストールする場合 ユーザーを管理しているサーバーによって以下の ID とドメインが付加されます。
- ◇ Epson Print Admin サーバーだけで管理しているユーザーの場合: ユーザーページにログオンしたユーザー ID と(ローカル)ドメイン
- ◇ LDP サーバーと連携して管理しているユーザーの場合: クライアントコンピューターにログオンしたアカウントの ID と、LDAP サーバーのドメイン
- プリントサーバーにインストールされているドライバーを使用する場合 クライアントコンピューターからプリントサーバーのドライバーに接続する時の認証によって以下の ID が付加されます。ドメインは付加されません。
- ◇プリントサーバーにログオンするための画面が表示された場合:
 - プリントサーバーにログオンしたアカウントの ID
- ◇プリントサーバーにログオンするための画面が表示されない場合: クライアントコンピューターにログオンしたアカウントの ID
- ドライバーがサーバーから配信される場合 クライアントコンピュータにログオンしたアカウントの ID が付加されます。ドメインは付加されません。

クライアントコンピューターにインストールする場合

プリントサーバーを構築していないシステム構成の場合は、ユーザー専用のドライバーをダウンロードしてクライアントコンピューターへインストールします。



ドライバー / クライアントツールダウンロードページは、Windows からアクセスすると Windows 用のドライバーダウンロードページが表示され、Mac OS X でアクセスすると Mac OS X 用のドライバーダウンロードページが表示されます。

Windows

- **1** ユーザーページにアクセスします。
 - ユーザーページのログオン画面の URL は、登録完了通知メールに記載されています。登録完了通知メールが届いていない場合はシステム管理者にお問い合わせください。
- ユーザー ID とパスワードを入力し、ドメインを選択して[ログオン]をクリックします。
 LDAP サーバーと連携して管理されているユーザーは、LDAP サーバーのドメインを選択し、LDAP サーバーに設定
 されているパスワードを入力します。

LDAP サーバーと連携して管理されていないユーザーは、ドメインに [(ローカル)] を選択し、ユーザーページ用に設定したパスワードを入力します。

不明の場合はシステム管理者にお問い合わせください。

Epson Print Admin ユーザー10 バスワード ドメイン バスワードを忘れた方はこちら (ローカル) ログオン

[ドライバー / クライアントツールダウンロード] をクリックします。 ドライバー / クライアントツールダウンロードページが開きます。



∠ [ドライバー] にある [∠] をクリックします。



5 ダウンロードした EpSCDriver_win_client.msi をダブルクリックします。



プリンタードライバーをインストールすると、ブラウザーの設定によって「msi の発行元を確認できませんでした。」という内容の警告が表示されることがあります。[実行]を選択してインストールを続けてください。



- **| 画面に従って、ドライバーをインストールします。**
- [コントロールパネル] [デバイスとプリンター] を開きます。
 Epson Print Admin のアイコンが作成されていることを確認してください。
 [Epson Print Admin] はメーカー設定の名称です。不明の場合はシステム管理者にお問い合わせください。



Mac OS X

- ユーザーページにアクセスします。
 - ユーザーページのログオン画面の URL は、登録完了通知メールに記載されています。登録完了通知メールが届いていない場合はシステム管理者にお問い合わせください。
- 2 ユーザー ID とパスワードを入力し、ドメインを選択して [ログオン] をクリックします。 LDAP サーバーと連携している場合は、LDAP サーバーのドメインを選択し、LDAP サーバーに設定されているパス

ワードを入力します。 LDAP サーバーと連携していない場合は、ドメインに [(ローカル)] を選択し、ユーザーページ用に設定したパス

ワードを入力します。



3 [ソフトウェアダウンロード] をクリックします。 ソフトウェアダウンロードページが開きます。





- 5 ダウンロードした [EpSCDriver_mac_client_964.zip] をダブルクリックします。
- **6** 画面の案内に従って、ドライバーをインストールします。
- 7 [システム環境設定] [プリンタとスキャナ] を開きます。
- g [+] をクリックします。



9 [追加] 画面から [認証システム名] を選択して [ドライバ] で [EPSON Print Admin] を選択し、[追加] をクリックします。



プリントサーバーにインストールされているドライバーを使用する場合(Windows のみ)

Epson Print Admin サーバーが接続されているプリントサーバーを指定して設定します。

- プリントサーバーにアクセスします。 プリントサーバーへのアクセス方法はシステム管理者へお問い合わせください。
- 2 [認証システム] アイコンを右クリックし、[接続] を選択します。 ドライバの設定が始まります。
- 3 [コントロールパネル] [デバイスとプリンター] を開きます。 認証システムのアイコンが作成されていることを確認してください。



ドライバーがサーバーから配信される場合(Windows のみ)

Windows Server のグループポリシーを使用している場合、プリントサーバーにインストールされているドライバーをユーザーのコンピューターへ自動でインストールできます。

- プリントサーバーのあるドメインにログオンします。 ドライバーが自動でインストールされます。
- 2 [コントロールパネル] [デバイスとプリンター] を開きます。 Epson Print Admin のアイコンが作成されていることを確認してください。



お知らせツールのインストール(Windowsのみ)

Epson Print Admin お知らせツールをインストールします。インストールすると、ユーザー ID やコスト制限の表示、ユーザーページへのリンク、Epson Print Admin からの問合せなどが表示されます。

インストール方法はシステムの構成によって異なります。詳細はシステム管理者にお問い合わせください。

- お知らせツールをクライアントコンピューターにインストールする場合
- お知らせツールがサーバーから配信される場合

注意

お知らせツールは1台のクライアントコンピューターに複数インストールすることはできません。



- Epson Print Admin お知らせツールは Windows のみ対応しています。
- お知らせツールは Windows の [スタートアップ] に登録され、Windows を起動すると自動で起動します。

クライアントコンピューターにインストールする場合

プリントサーバーを構築していないシステム構成の場合は、ユーザー専用のお知らせツールをダウンロードしてクライアントコンピューターへインストールします。

1 ユーザーページにアクセスします。

ユーザーページのログオン画面の URL は、登録完了通知メールに記載されています。登録完了通知メールが届いていない場合はシステム管理者にお問い合わせください。

ク ユーザー ID とパスワードを入力し、ドメインを選択して [ログオン] をクリックします。

LDAP サーバーと連携して管理されているユーザーは、LDAP サーバーのドメインを選択し、LDAP サーバーに設定されているパスワードを入力します。

LDAP サーバーと連携して管理されていないユーザーは、ドメインに [(ローカル)] を選択し、ユーザーページ用に設定したパスワードを入力します。

不明の場合はシステム管理者にお問い合わせください。

Epson Print Admin ユーザーID バスワード ドメイン バスワードを忘れた方はこちら (ローカル) ログオン

[ドライバー / クライアントツールダウンロード] をクリックします。 ドライバー / クライアントツールダウンロードページが開きます。



4 [Epson Print Admin お知らせツール] にある [ダウンロード] をクリックします。



ダウンロードした EpSCClientTool_win.msi をダブルクリックします。



お知らせツールをインストールすると、ブラウザーの設定によって「msi の発行元を確認できませんでした。」という内容の警告が表示されることがあります。[実行]を選択してインストールを続けてください。



- | 画面に従って、お知らせツールをインストールします。
- 7 インストールが完了すると、お知らせツールが自動で起動します。



お知らせツールがサーバーから配信される場合

Windows Server のグループポリシーを使用している場合、プリントサーバーにインストールされているドライバーをユーザーのコンピューターへ自動でインストールできます。

- プリントサーバーのあるドメインにログオンします。 お知らせツールが自動でインストールされます。
- 2 インストールが完了すると、お知らせツールが自動で起動します。

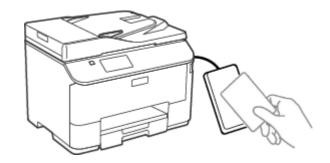


認証カードの登録

Epson Print Admin で認証カードでの認証を使用している場合、ユーザーの認証カードを登録します。

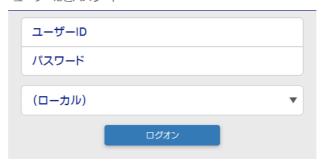
参考

- •システム管理者が登録している場合もあります。詳しくはシステム管理者にお問い合わせください。
- ●無線 LAN 接続されているプリンターの場合、省電力モードになっていると、認証カードの認識に時間がかかることがあります。その場合は、再度認証カードをかざしてください。
- プリンターに接続されている認証装置に認証カードをかざします。 プリンターの操作パネルに登録画面が表示されます。



操作パネルでユーザー ID とパスワードを入力し、ドメインを選択します。
[ドメイン] は以下から選択してください。
LDAP サーバーで管理されているユーザーの場合: LDAP サーバーのドメイン名
Epson Print Admin で管理されているユーザーの場合: (ローカル)
各項目が不明の場合はシステム管理者にお問い合わせください。

ユーザーIDとパスワード



- 3 [登録] を押します。 登録完了のメッセージが表示されます。
- 4 ログオン確認のため再度認証装置に認証カードをかざします。 ログオンすると画面右上にユーザー名が表示されます。
- 5 [ログオフ] を押してログオフします。 認証画面に戻ります。

参考

認証システムに登録した認証カードを忘れてしまった場合などに、一時的に利用できるテンポラリーカードを 1 枚登録できる場合があります。登録方法は認証カードと同じです。

テンポラリーカードはシステム管理者が設定した期間のみ有効です。詳しくはシステム管理者にお問い合わせください。

- テンポラリーカードの登録はユーザー情報で確認できます。「ユーザー情報」32ページ
- テンポラリーカードでログオンするとログオフ画面に「テンポラリーカードを無効にする」というチェック項目が表示されます。 チェックを付けてログオフすると、登録されていたテンポラリーカードを無効にできます。



Epson Print Admin の使い方

利用できる機能の確認方法

Epson Print Admin ではユーザーごとに利用できるプリンターや機能、時間帯などがシステム管理者によって設定されています。ユーザーページにログオンし、印刷やスキャンなどの機能を利用する前に利用できる機能を確認してください。

- ユーザーページへのログオン△字 「ログオン」27ページ
- 利用できる機能やクレジットの確認「ユーザー情報」32ページ

認証印刷

ユーザーを認証して印刷できるようになります。使用するには登録された認証カードか ID とパスワードが必要です。

プリンターへのログオン

プリンターの操作パネルからプリンターへログオンします。

認証装置が接続されていない場合

ユーザー ID とパスワードを使用してログオンします。

- 1 プリンターの操作パネルで [ユーザー ID とパスワード] を押します。
- ユーザー ID とパスワードを入力し、ドメインを選択します。

ユーザー ID とパスワードは、Epson Print Admin のユーザーページにログオンするユーザー ID とパスワードと同じです。

パスワードの設定は以下をご覧ください。

△ 「パスワードの設定」8ページ

[ドメイン] は以下から選択してください。

LDAP サーバーで管理されているユーザーの場合: LDAP サーバーのドメイン名

Epson Print Admin で管理されているユーザーの場合: (ローカル)

3 [ログオン] を押します。

認証装置が接続されている場合

プリンターに認証装置が接続されていて認証カードが Epson Print Admin に登録されている場合、認証装置に認証カードをかざすとログオンできます。

認証カードの登録方法は以下をご覧ください。

△ 「認証カードの登録」17ページ

認証印刷の基本操作

Microsoft Word でプリンター名を [Epson Print Admin] とした場合を例に操作を説明します。

- 1 ユーザーのコンピューターで印刷したいファイルを開き、[ファイル] [印刷] を選択します。 印刷画面が開きます。
- [プリンター] で [Epson Print Admin] を選択します。

[Epson Print Admin] はメーカー設定の名称です。システム管理者が変更している場合は、その名称を選択してください。不明の場合はシステム管理者にお問い合わせください。

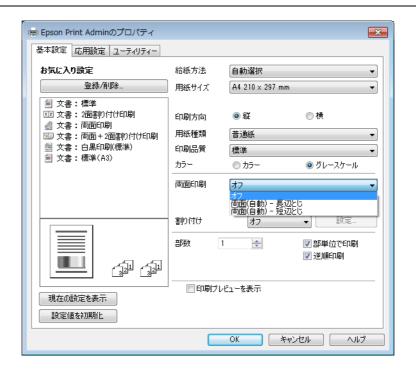


3 [プリンターのプロパティ] をクリックし、表示された画面で印刷設定をします。

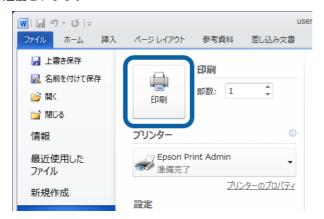
⚠注意

Epson Print Admin のプリンタードライバーは、どのプリンターでも利用できます。そのため、実際に印刷するプリンターの機能によっては、設定通りに印刷されない場合があります。

例えば A4 プリンターで A3 印刷を行うと A4 に縮小されて印刷されます。



- 4 [OK] をクリックします。
- 5 [印刷] をクリックします。 印刷ジョブがサーバーへ送信されます。



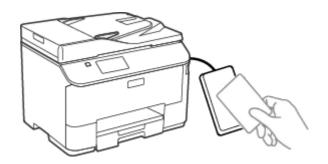
6 印刷したいプリンターにログオンします。

ログオンすると操作パネルに印刷ジョブ一覧が表示されます。

∠
プ
「プリンターへのログオン」19 ページ

(参考)

- 使用が許可されていればどのプリンターからでも印刷できます。
- プリンターが省電力モードになっていると、認証カードの認識に時間がかかることがあります。その場合は、再度認証カードをかざしてください。



フ 印刷ジョブ一覧から印刷するジョブを選択します。

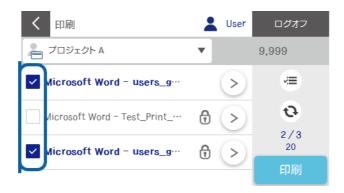
ここで請求コードの設定や印刷ジョブの設定変更などを操作できます。

操作パネルの操作の詳細は以下をご覧ください。

△ 「設定の変更」22ページ

参考

- 印刷ジョブ一覧は新しいジョブが上に表示されます。印刷ジョブを送った後にファイルを修正した場合、修正したファイルを印刷するには一覧の上にある印刷ジョブを選択してください。
- 印刷が行われていない印刷ジョブはシステム管理者が設定した時間が過ぎると自動的に削除されます。削除された場合、ユーザーにメールで通知されます。印刷ジョブが削除されるまでの時間は設定によって異なります。設定時間はシステム管理者にお問い合わせください。



8 [印刷] を押します。

印刷が開始され、印刷状況画面が表示されます。



- 印刷状況画面には、ログオンしているユーザーの完了していない印刷ジョブが表示されます。 [印刷取り消し] を押すと、印刷待ちの印刷ジョブの印刷を一括でキャンセルできます。
- •表示されるクレジットは印刷設定から計算した値です。印刷された時に消費されるクレジット数と異なる場合があります。

印刷キャンセル

印刷中の印刷ジョブはプリンターの操作パネルでストップボタンを押してキャンセルしてください。



印刷が実行されていない印刷ジョブや保持されている印刷ジョブは印刷ジョブ情報画面またはユーザーページの [印刷ジョブ] から削除できます。

△ 「印刷ジョブの設定編集」22ページ

△ 「ジョブ管理」30ページ

設定の変更

プリンターの操作パネルで印刷ジョブの内容や請求コードを変更できます。

印刷ジョブの設定編集

印刷ジョブ一覧で [>] を押すと印刷ジョブ情報画面が表示されます。 印刷ジョブの状態確認や設定変更ができます。



項目	説明
ジョブ名	選択している印刷ジョブ名が表示されます。 この項目は変更できません。
部数	印刷する部数が表示されます。設定を変更する場合はソフトウェアキーを使用して入力しま す。部数を変更した場合は必要なクレジットの値も変更されます。
保持状態	システム管理者によって保持が許可されている場合に設定できます。 保持すると印刷後も印刷ジョブが削除されません。On/Off を押すと保持と保持解除が切り替 わります。
コスト	使用中のプリンターで印刷した場合に消費するクレジット数が表示されます。 コスト制限の対象でないユーザーは表示されません。 この項目は変更できません。
情報	印刷設定やプリンター、制限事項などに応じてメッセージが表示されます。ボタンを押すと 印刷設定の詳細が表示されます。 この項目は変更できません。
OK	変更した値が反映されます。
削除	設定している印刷ジョブを削除します。
印刷	設定している印刷ジョブを印刷します。

請求コードの選択

請求コードが設定されている場合、印刷ジョブ一覧で[請求先]を押すと請求コード一覧が表示されます。 消費するクレジットをどこへ請求するか選択できます。



クレジットによる制限

システム管理者がユーザーにコスト制限を設定している場合、印刷やコピー、スキャンなどを使用するとクレジットを消費します。残高が 0 以下になるとプリンターを使用できなくなります。その場合の対応方法は、システム管理者にお問い合わせください。

クレジット残高はユーザーページの [ダッシュボード] と [利用履歴]、認証システムログオン後のプリンターの操作パネルで確認できます。

△ 「認証印刷の基本操作」20ページ

ルール印刷

システム管理者によって印刷設定がソフトウェアやファイル形式ごとに決められている場合があります。このルールに従って印刷すると用紙やインクの節約につながります。

設定されている印刷ルールはユーザーページの「ユーザー情報」で確認できます。

ルールの変更についてはシステム管理者にお問い合わせください。

ルールから外れた場合

印刷ルールから外れた設定で印刷しようとすると、システム管理者の設定によって以下の対応がされます。

- 印刷されない
- 印刷設定を変更される 設定しているルールによって以下のように変更されます。
 - カラーで指定してもモノクロで印刷されます。
 - 片面で印刷指定しても両面に印刷されます。
 - 1ページで印刷しようとしても2ページ割付で印刷されます。
- 対応方法をクライアントツールで問い合わせ
 クライアントツールのポップアップ表示で問い合わせされます。
 クライアントツールがインストールされていない場合は印刷されずに、印刷の中止を知らせるメールが届きます。
 問合わせがあった場合、以下の対応を選択できます。
 - 印刷を中止
 - 印刷設定を変更して印刷
 - そのまま印刷

クライアントツールについては以下をご覧ください。 ② 「ドライバー / クライアントツールダウンロード」32ページ

操作パネルを使った機能

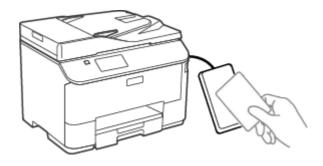
コピーやファクスなどコンピューターを使わない機能を使用できます。



システム管理者が制限している場合、機能を使用できない場合があります。

コピー、ファクス

プリンターに接続されている認証装置に認証カードをかざします。 ログオンすると操作パネルに機能メニューが表示されます。



2 [コピー/ファクス/他]を押します。 標準機能の画面に切り替わります。各機能を使用します。



終了したら、プリンターの操作パネルで [5] (バック) を押します。 Epson Print Admin の画面に戻ります。

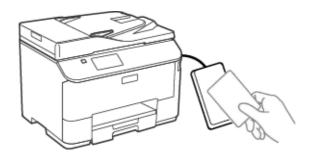
定型スキャン

認証システムのプリンターでドキュメントをスキャンしてあらかじめ設定した宛先に送信します。 定型スキャンは指定した宛先ごとにスキャン設定を設定できます。

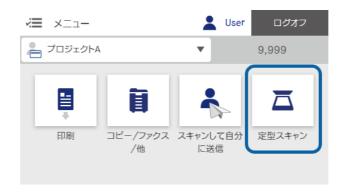
- スキャンして自分に送信 ユーザーがユーザー自身のメールアドレスにスキャン結果を送信します。 宛先と送信元がユーザーのメールアドレスに固定されます。
- ネットワークフォルダーにスキャン

スキャン結果を指定したネットワークフォルダーに送信します。

- メールアドレスにスキャン スキャン結果を指定したメールアドレスに送信します。
- スキャンしたいプリンターに接続されている認証装置に認証カードをかざします。 ログオンすると操作パネルに機能メニューが表示されます。



- フ スキャンする原稿をセットします。
- 2 [定型スキャン] を押します。



- 全 定型スキャン名を選択します。 選択した定型スキャンの設定内容が表示されます。
- スキャン設定を確認します。 設定変更が許可されている場合は、スキャン設定が表示されている枠内を押すと、[スキャン設定] 画面が表示されます。



必要に応じてスキャン設定を変更し、[OK] を押します。 手順5の画面に戻ります。



7 [スキャン] を押します。

原稿のスキャンが始まり、指定した宛先にスキャン結果が送信されます。

ユーザーページ

ユーザーページでは使用できる機能やクレジット、ユーザー情報や印刷履歴など、ユーザーの操作に関わる情報を確認できます。

ログオンとログオフ

ログオン

- 1 ユーザーページにアクセスします。 ユーザーページのログオン画面の URL は、登録完了通知メールに記載されています。
- 2 ユーザー ID とパスワードを入力し、ドメインを選択して [ログオン] をクリックします。
 LDAP サーバーと連携している場合は、LDAP サーバーのドメインを選択し、LDAP サーバーに設定されているパス
 ワードを入力します。

LDAP サーバーと連携していない場合は、ドメインに [(ローカル)] を選択し、ユーザーページ用に設定したパスワードを入力します。

3 ダッシュボードとメニューが表示されます。



ログオフ

- **2** [ログオフ] を選択し、確認画面で [OK] をクリックします。





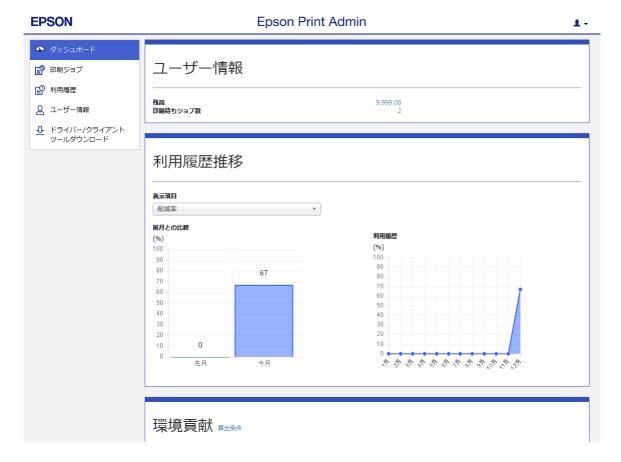
約30分間操作しないとログオフし、次の操作時にログオン画面が表示されます。

ユーザーメニュー

ユーザーページにログオンすると、ダッシュボードとメニューが表示されます。ここからログオンしているユーザーの詳細情報を確認できます。

ダッシュボード

ダッシュボードではユーザーのシステム利用履歴の推移を確認できます。



	項目	説明
ユーザー情報	残高	ログオンしているユーザーのクレジット残高が表示されます。 数字をクリックすると [利用履歴] 画面が表示されます。
	印刷待ちジョブ数	ログオンしているユーザーの印刷ジョブ数が表示されます。 数字をクリックすると [印刷待ちジョブ一覧] 画面が表示されます。
利用履歴推移	表示する項目を以下から選択します。 削減率:印刷枚数と削減枚数の比率の推移 印刷枚数:印刷枚数の推移 節約枚数:削減した印刷枚数の推移	
	前月との比較 前月と当月の前日までの累計を比較した棒グラフが表示され	
	利用履歴	12ヵ月前から前月までの利用の推移が折れ線グラフで表示されます。
環境貢献	Epson Print Admin が稼働してから現在までの節約枚数を環境への貢献として換算した値が表示されます。 [算出条件] をクリックすると、算出条件の説明が表示されます。	
	イメージイラスト	削減量に応じて伐採される木の削減イメージです。実際に伐採が削減される本数ではありません。

ジョブ管理

認証システムのサーバーにある印刷ジョブの確認と削除ができます。



- | 1 | 削除したい印刷ジョブを選択します。
 - [全選択] をクリックすると表示されている全ての印刷ジョブを選択します。 [全解除] をクリックすると全ての選択を解除します。
- 2 [削除] をクリックします。
- **3** 確認メッセージで [OK] をクリックします。



鍵マークのある印刷ジョブはサーバーに保持するように設定されています。

利用履歴

印刷やスキャンなどのジョブやコストの履歴を確認できます。



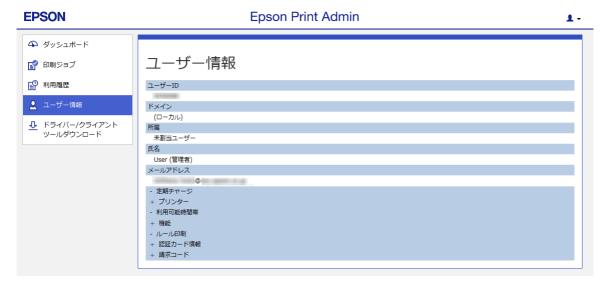
項目	説明
年	現在の年と前年、一昨年を表示します。数字をクリックするとその年の履歴を確認できる月にリンクが表示されます。
月	リンクの付いた月の履歴を確認できます。数字をクリックするとその月の履歴一覧が表示されます。
処理日時	[操作] にある処理を行った日時が表示されます。 項目名をクリックすると降順と昇順が切り替わります。
操作	ジョブの種類、残高操作の種類が表示されます。ジョブの種類をクリックするとジョブ詳細 画面が表示されます。 項目名をクリックすると降順と昇順が切り替わります。
処理結果	操作の結果が表示されます。 項目名をクリックすると降順と昇順が切り替わります。
コスト	操作の結果増減したクレジット数が表示されます。 項目名をクリックすると降順と昇順が切り替わります。
残高	クレジットの残高が表示されます。 項目名をクリックすると降順と昇順が切り替わります。

ジョブ詳細画面を閉じるには [閉じる] をクリックします。



ユーザー情報

ユーザーの登録情報や利用できるプリンター、制限などを確認できます。



項目	説明
ユーザー ID	ユーザー ID が表示されます。
ドメイン	LDAP サーバーで管理しているユーザーの場合、ドメイン名が表示されます。 LDAP サーバーで管理されていないユーザーの場合、[ローカル]が表示されます。
所属	登録されている所属情報が表示されます。
氏名	登録されている氏名が表示されます。システム管理者権限があるユーザーの場合、[(管理者)] が付加されて表示されます。
メールアドレス	登録されているユーザーのメールアドレスが表示されます。
定期チャージ	チャージされるクレジット数とチャージ間隔によって以下が表示されます。 毎日:[毎日] と指定されている時刻 毎週:[毎週] と指定されている曜日、時刻 毎月:[毎月] と指定されている日にち、時刻 毎年:[毎年] としていされている月日、時刻
プリンター	利用できるプリンターの名前と場所、そのプリンターが対応している機能が表示されます。
利用可能時間帯	プリンターを利用できる曜日と時間帯、期間が表示されます。
機能	ユーザーが利用できる機能が表示されます。
ルール印刷	ユーザーに適用されている印刷ルールが表示されます。
認証カード情報	主に使用する認証カードとテンポラリーカードの登録情報が表示されます。
請求コード	ユーザーが利用できる請求コードが表示されます。

ドライバー / クライアントツールダウンロード

専用ドライバーやクライアントツールをダウンロードできます。

⚠注意

ドライバーやクライアントツールはログオンしているユーザー専用です。 ダウンロードしたドライバーやクライアントツールを他の ユーザーに配布しても使用できません。



項目	説明
OS 表示	ユーザーページにアクセスしているコンピューターの OS が表示されます。判別できない場合は Windows 版、Mac OS X 版の両方が表示されます。
種類	ソフトウェアの種類が表示されます。
バージョン	ソフトウェアのバージョンが表示されます。
サイズ	ダウンロードファイルのサイズが表示されます。
±	クリックするとダウンロードが開始されます。

ドライバー

Epson Print Admin 専用のプリンタードライバーです。

Epson Print Admin お知らせツール(Windows のみ)

ユーザーに Epson Print Admin からの通知をポップアップで表示します。ユーザーのコンピューターに常駐し、主に以下の情報表示や通知をします。

- クレジット残高と残高警告
- ルール印刷の問い合わせ

トラブルシューティング

ユーザーページのパスワードを忘れた

ユーザーページのパスワードを忘れたときはパスワードを再設定します。 LDAP サーバーと連携しているユーザーはシステム管理者にお問い合わせください。

- 1 ユーザーページへアクセスします。 ユーザーページのログオン画面の URL は、登録完了通知メールに記載されています。
- 「パスワードを忘れた方はこちら」をクリックします。



3 登録しているメールアドレスを入力します。



4 [送信] をクリックします。 入力したメールアドレスにパスワード再設定の通知メールが送信されます。

- | | メールに記載されている URL からパスワード設定画面を開きます。
- [新しいパスワード] に新しいパスワードを入力し、[新しいパスワード(確認用)] へ再度入力してパスワードを確認します。



- 7 **[OK] をクリックします**。 確認画面が表示されます。
- **8** [OK] をクリックします。

パスワードを変更したい

ユーザーページのパスワードを変更できます。 LDAP サーバーと連携しているユーザーはシステム管理者にお問い合わせください。

- ユーザーページにアクセスします。 ユーザーページのログオン画面の URL は、登録完了通知メールに記載されています。
- 2 ユーザー ID とパスワードを入力し、ドメインを選択して[ログオン]をクリックします。
 LDAP サーバーと連携している場合は、LDAP サーバーのドメインを選択し、LDAP サーバーに設定されているパス
 ワードを入力します。

LDAP サーバーと連携していない場合は、ドメインに [(ローカル)] を選択し、ユーザーページ用に設定したパスワードを入力します。



- 3 [▲ →] をクリックしてアカウントメニューを表示します。
- 1 [パスワード変更] を選択します。



| 「現在のパスワード] ヘユーザーページに設定されているパスワードを入力します。



- 6 [新しいパスワード] に変更したいパスワードを入力し、[新しいパスワード(確認用)] に同じパスワードを 再入力します。
- **7** [**OK**] をクリックします。 パスワード変更の完了メッセージ表示されます。
- 8 [OK] をクリックします。

残高に関するトラブル

残高が足りなくなった

コスト制限されている場合、残高がなくなるとプリンターが使用できなくなります。システム管理者に依頼してクレジットを追加してください。

ジョブをキャンセルした

印刷やスキャンなどを完了したジョブのクレジットが消費されます。

プリンターにエラーが発生した

印刷やスキャンなどを完了したジョブのクレジットが消費されます。

エラーによってクレジットが消費された残高が表示される場合がありますが、エラー復旧後に完了したジョブの分の残高に補正されます。

その他のトラブル

パネルに印刷ジョブが表示されない

- 印刷ジョブがルール印刷の条件に合致した 印刷ジョブがシステム管理者が設定したルール印刷の条件に合致すると、印刷が中止されたり問い合わせへの返答後に 印刷されたりすることがあります。以下を確認しメールや画面の案内に従って印刷してください。
 - Epson Print Admin から印刷中止などのお知らせメールが届いていないか
 - Windows の場合、お知らせツールから印刷方法についての問い合わせがないか
- Epson Print Admin と通信できていない 正常に通信できていない場合、印刷したコンピューターのプリントキューに印刷ジョブが残る場合があります。 印刷ジョブが残っている場合、プリントキュー [ポートの構成] の 送信先 URL が正しいか確認してください。 送信先 URL はシステム管理者にお問い合わせください。
- 他のユーザー用のドライバーをインストールしている 他ユーザー用のドライバーをインストールして印刷した場合、そのユーザーの印刷ジョブとして扱われます。 プリントキュー [ポートの構成] の ユーザー ID が正しいか確認してください。
 Windows の場合、ユーザー ID はお知らせツールに表示されています。Mac OS X の場合はシステム管理者にお問い合わせください。
- サーバーの空き容量がなくなった サーバーの空き容量が 5GB 以下になると印刷ジョブの送信ができなくなります。この場合 Epson Print Admin からエ

[ポート構成] の確認方法(Windows)

- 1. コントロールパネルの[デバイスとプリンター] の Epson Print Admin のアイコンを右クリックします。
- 2. [プリンターのプロパティ] を選択します。
- 3. [ポート] タブのポート一覧で [Epson_Print_Admin] にチェックが付いているのを確認します。
- 4. 「ポートの構成〕をクリックします。
- 5. [サーバー URL]、[ユーザー ID] を確認します。



[サーバー URL] はシステム管理者が許可している場合に変更できます。

認証カードをかざしても認証音が鳴らない

ラー通知メールが届きます。対応方法は管理者にお問い合わせください。

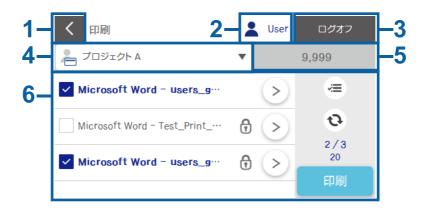
プリンターが省電力モードでパネル表示がされていない場合、認証音が鳴らないことがあります。 その場合、再度認証カードをかざしてください。

付録

操作パネル

プリンターの操作パネルには以下の情報が表示されています。

• 機能メニュー



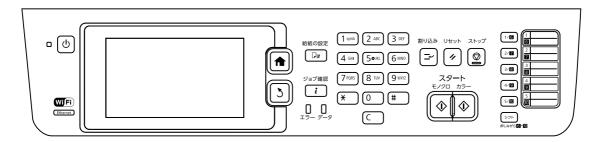
番号	説明
1	一つ前の画面に戻ります。
2	ログオンしているユーザー名が表示されます。
3	プリンターからログオフします。
4	請求コードが表示されます。▼ を押すと請求コードを選択できます。 システム管理者が請求コードを設定している場合に表示されます。
5	クレジット残高が表示されます。 システム管理者がコスト制限を設定している場合に表示されます。
6	ジョブの一覧や設定などが使用している機能によって表示されます。

• アイコン

アイコン	Epson Print Admin パネル
Æ	Epson Print Admin のホーム画面が表示されます。
0	画面を更新します。
•	印刷ジョブ一覧で、印刷ジョブが保持されている 場合に表示されます。
>	印刷ジョブの印刷設定の一部がプリンターでサポートされていない場合に表示されます。

ボタンの機能変更

Epson Print Admin を使用している場合、ボタンの一部が以下のように機能変更されます。



ボタン名	Epson Print Admin パネル	標準パネル
(ホーム)	Epson Print Admin のログオフ画面が表示されます。	標準機能のホーム画面を表示します。
う ^(バック)	Epson Print Admin 内で一つ前の画面に戻ります。	ホーム画面が表示されている時に押すと、Epson Print Admin のログイン画面が表示されます。
(ジョブ確認)	ステータス情報の画面が表示されます。	[ジョブ確認メニュー] が表示されます。プリンターの状態やジョブ履歴が確認できます。
(割り込み)	2 つ以上の認証ソフトウェアがインストールされ ている場合、画面を切り替えます。	操作は無効です。



印刷部数設定など数字の入力は、操作パネルのテンキーを使用できます。

動作環境

Epson Print Admin は以下のクライアント環境で動作します。

OS

Windows

オペレーティングシステム	サービスパック	エディション
Windows Server 2008 (32bit/64bit)	Service Pack 2 以降	Standard / Enterprise / Datacenter
Windows Server 2008 R2	Service Pack 1以降	Standard / Enterprise / Datacenter
Windows Server 2012	-	Essentials / Standard / Datacenter
Windows Server 2012 R2	-	Essentials / Standard / Datacenter
Windows Vista	Service Pack 2 以降 .NET Framework 3.5 以降	Business / Enterprise
Windows 7	-	Professional / Enterprise

オペレーティングシステム	サービスパック	エディション
Windows 8 / 8.1	-	Professional / Enterprise
Windows 10	-	Pro / Education /Enterprise

Mac OS X

オペレーティングシステム	バージョン
Mac OS X	10.6.8 以降

対応ブラウザー

ブラウザー	バージョン
Internet Explorer	8以降
Microsoft Edge	Ver.20 以降
Google Chrome	Ver.40 以降
Mozilla Firefox	37 以降
Safari	5.x 以降(Windows 版は除きます。)

対応言語

日本語、英語、フランス語、イタリア語、ドイツ語、スペイン語、ポルトガル語、オランダ語

商標など

- EPSON および EXCEED YOUR VISION はセイコーエプソン株式会社の登録商標です。
- Microsoft、Windows、Windows Vista は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
- Mac OS、OS X、Safari は米国およびその他の国で登録された Apple Inc. の商標です。
- そのほかの製品名は各社の商標または登録商標です。
- © Seiko Epson Corporation 2016. All rights reserved.

ご注意

- 本書の内容の一部または全部を無断転載することを禁止します。
- 本書の内容は将来予告なしに変更することがあります。
- 本書の内容にご不明な点や誤り、記載漏れなど、お気付きの点がありましたら弊社までご連絡ください。
- 運用した結果の影響については前項に関わらず責任を負いかねますのでご了承ください。
- 本製品が、本書の記載に従わずに取り扱われたり、不適当に使用されたり、弊社および弊社指定以外の、第三者によって修理や変更されたことなどに起因して生じた障害等の責任は負いかねますのでご了承ください。